

倉庫の中に能舞台。

 能-BOX

芸術・芸能と関わる
諸々のテーマを切り口に、
日本文化の現在と未来を放談する。

能-BOXゼミナール2023

今をつらぬく古典の光

東北と日本の伝統文化にまつわるさまざまな題材を集めて
講義／演説／放談／討論の場を設け、学び考えるシリーズ企画。
開催3年目となる今回は、
「今をつらぬく古典の光」を総合テーマに全5回、
それぞれゲストスピーカーをお招きして伝統文化の
現在・過去・未来について考えます。



① 世阿弥や、その時代の人々

～室町のエンターテインメント

9月9日(土) 14:00～15:30

お話

山中 迺晶

[能楽師シテ方観世流 / 重要無形文化財(能楽総合)指定保持者]

② 和楽器店が見る未来

～伝統は進化の積み重ね

9月16日(土) 14:00～15:30

お話

梅原 久史

[有限会社梅屋代表取締役 / 一般社団法人邦楽器組合連合会理事]

序説: すずき 佳子 [エディター・キュレーター / 東北福祉大学助手]

③ 能と謡と近世芸能

～近松の浄瑠璃・歌舞伎作品を中心に

9月30日(土) 14:00～15:30

お話

深澤 昌夫

[宮城学院女子大学教授(学芸学部日本文学科)]

④ 昔の尺八

～古楽器や先人達が伝える多彩な世界

10月28日(土) 14:00～15:30

お話

國見 昌史

[尺八家]

⑤ コンテンポラリーと能

～創作と異種交流の現場

11月11日(土) 14:00～15:30

お話

津村 禮次郎

[能楽師シテ方観世流 / 重要無形文化財(能楽総合)指定保持者]

聞き手(①～⑤): 小塩 さとみ [宮城教育大学教授]

会場

せんだい演劇工房10-BOX別館
能-BOX [仙台市若林区卸町2-15-6]

受講料 [各税込]

一般	各回	1,000円
	5回通し券	4,000円
学生	各回	500円
	5回通し券	2,000円

お申し込み

7/6(木)午前10時より受付
せんだい演劇工房10-BOX公式サイト
<https://www.gekito.jp/>

サイト内の専用フォームより
お申し込みください。

※申し込み先着順で定員になり次第
締め切らせていただきます。



お問い合わせ

せんだい演劇工房10-BOX
☎022-782-7510 [9:00～21:00]
メール> contact@gekito.jp

《主催》公益財団法人仙台市民文化事業団
《協力》仙台市能楽振興協会
協同組合仙台卸商センター